

**\*子育てひろば\***

- ♪ 柏原子育て学習センター ☎ 72 - 4747
  - 1 (木) ひなまつり&お楽しみ会 (柏原地区婦人会共催) 10:00 丹波の森公苑
  - 2 (金) 子育て相談会 10:00
  - 3 (土) おひさまのおはなし会 10:30
  - 23 (金) 春の手づくり講座 10:00
- ♪ 氷上子育て学習センター ☎ 82 - 1001 (代)
  - 9 (金) キッズ天国 ひなまつり会 10:00
- ♪ 青垣子育て学習センター ☎ 87 - 1919
  - 2 (金) ひなまつり料理教室 10:00
  - 6 (火) のびのびカフェ 10:00
  - 8 (木) 閉校式 10:00
- ♪ 春日子育て学習センター ☎ 74 - 3040
  - 3 (土) 子育てふれあい広場大きくなったね! お楽しみ会 10:30 春日住民センター
  - 7 (水) 子育てふれあい広場親子遊び 10:00 ハートフルかすが
  - 10 (土) かすがおもちゃライブラリーで《おもちゃで遊ぼう!》音楽遊びを楽しもう! 9:30 ハートフルかすが
  - 14 (水) 子育て相談 10:00
  - 22 (木) ひまわりサロン 10:00
- ♪ 山南子育て学習センター ☎ 77 - 3160
  - 7 (水) 親子ふれあい教室たのしかった会 10:00 やまなみホール
  - 15 (木) ひよこクラス大きくなった会 10:00 山南住民センター集会所
- ♪ 市島子育て学習センター ☎ 85 - 3030
  - 2 (金) わかば教室ひなまつり 10:00 ライフピアいちじま
  - 16 (金) わかば教室閉校式 10:00 ライフピアいちじま

※会場表示がないものは各子育て学習センターで開催。

**大手会館の古写真や資料を探しています!**

大手会館(旧氷上高等小学校・旧柏原高等女学校)の古写真や関係資料を探しています。どのような写真や資料でも結構ですので、資料をお持ちの方はぜひご連絡をお願いします。  
連絡先: 文化財課(山南支所内) ☎ 70 - 0819 FAX70 - 0814



大手会館外観



**こどものひろば**

\*対象  
幼=幼稚園 小=小学生  
低=低学年 中=中学生

**\*おはなし会\***

- ♪ 中央図書館 ☎ 82 - 7100
  - 10 (土) 10:30 幼児
  - 13 (火) 10:30 幼児
  - 17 (土) 11:00 小学生
  - 24 (土) 10:30 幼児
- ♪ 春日図書館 ☎ 74 - 1611
  - 17 (土) 10:30 幼児~小低
- ♪ 山南図書館 ☎ 77 - 0336
  - 10 (土) 10:30 幼児~小低
  - 16 (金) 10:30 幼児
  - 24 (土) 10:30 幼児~小低
- ♪ 柏原図書館 ☎ 72 - 0313
  - 17 (土) 11:00 幼児~小低
- ♪ 青垣図書館 ☎ 87 - 1111
  - 10 (土) 11:00 幼児~小低

**\*児童館\***

- ♪ こうがやま児童館 ☎ 82 - 8620
  - 9 (金) こころの SOS 10:00 乳幼児
  - 10 (土) 絵画教室 10:00 小学生
  - 15 (木) おやこリズムえいご 10:00 乳幼児
  - 19 (月) トトロくらぶ 10:00 乳幼児
  - 21 (水) おはなし会 10:30 乳幼児
  - 24 (土) お茶席 9:30 小・中・高校生
- ♪ しろやま児童館 ☎ 82 - 0843
  - 5 (月) トトロくらぶ 10:00 乳幼児
  - 17 (土) 作ってあそぼう 9:30 小学生
  - 24 (土) 英語であそぼう 9:00 小学生



図書館休館カレンダー

3月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

×印は休館日

**\*ベストリーダー情報\* (12月1日~1月17日)**

[一般書]			[児童書]		
順位	本の名前	作者	順位	本の名前	作者
1	緑の毒	桐野夏生	1	くりとぐらのおきやくさま	中川孝枝子/さく
2	麒麟の翼	東野圭吾	2	おおきなかぶ	内田莉紗子/再話
2	水の樞	道尾秀介	3	サンタクロースってほんとにいるの?	てるおかつこ/文
4	マスカレード・ホテル	東野圭吾	4	おさるのジョージスキーをする	M. レイ/原作
5	下町ロケット	池井戸潤	4	14ひきのさむいふゆ	いむらかずお/さく

**\*予約ランキングベスト5\* (1月17日現在)**

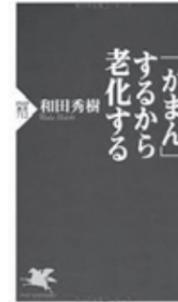
[一般書]			[児童書]		
順位	本の名前	作者	順位	本の名前	作者
1	マスカレード・ホテル	東野圭吾	1	ふしぎな500のぼうし	藤真知子/作
2	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	2	こびと大百科	なはたとしたか/さく
3	人生がときめく片づけの魔法	近藤麻理恵	2	こびとづかん	なはたとしたか/さく
4	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	4	おなべおなべにえたかな?	こいでやすこ/さく
5	橋の上	佐伯泰英	5	おにたのぼうし	あまなきみこ/ぶん

**みんなで図書館に出かけよう**



図書館事務局 ☎ 82 - 7100

**\*おすすめ図書\***



\*一般書  
『「がまん」するから老化する』  
和田 秀樹/著  
東京: PHP 研究所 [2011.01]

いつまでも若々しさを保つ生き方の秘訣とは? 老年精神医学の知見をもとに、「人は感情から老化する」「やせても長生きできない」「もっと肉を食べてもいい」など、アンチエイジングの“新常識”を解説する。

\*児童書  
『ふしぎな500のぼうし』  
ドクター=スース/さく・え  
わたなべ しげお/やく  
偕成社 1981年



パーソルミュー少年は、おじいさんとおとうさんがかぶっていた、古いぼうしをかぶっていました。ある日、王さまの前ではぼうしを取るよういわれたのですが、取っても取っても、なぜかあたまの上にはぼうしがのっています。王さまはおこりだしてしまいました。(絵本 小学低学年から)

**市島館休館に伴う対応について**

床上浸水被害により臨時休館中の市島図書館では、図書館が開館できるまでの間、ライフピアいちじま1階事務所窓口で、予約本の貸出と返却受付を行っています(市島図書館の本の貸出はできません)。  
■受付時間/午前10時~午後6時※月曜休館

なお、図書館の返却ポストは、通常通り利用できます。また、市島図書館の直通電話が通じませんので、ライフピアいちじま(☎85-3030)にお問い合わせください。大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

表 歌道谷村学資金各戸負担額

等級	戸数	各戸負担額
1	1	140
2	1	109
3	2	72
4	2	67
5	6	60
6	7	50
7	3	40
8	4	30
9	1	20
「除之」	1	20
等外	1	3
〃	1	「除之」
	30	611

※歌道谷区有文書 476 より作成

いならば、明治前期の村は「四民平等社会」がむきだしにする経済格差を調整する役割をもっていたのです。もしかすると現在も、格差社会の災禍を食い止めるカギは基礎的なコミュニティの維持・強化にあるのかもしれない。

注 目すべきは、連合町村のうち歌道谷村では年あたり一五円の学資金が徴収されることになっていました。本来村内各戸で平等に五〇銭ずつ徴収されるべきところを、「大成者は小を救助しもって施行」するよう村会で決議されたことです。表からもわかるように、歌道谷村村会は独自に階層的な徴収法をつくりあげたのです(年二回徴収、表はその一回分を示すと思われ)。

庫県では、一八八〇年(明治二三)七月から三〇〇戸を基準に二つの戸長役場を置くという制度が敷かれていました。この制度は一般的に「連合町村戸長役場制」とよばれます。『春日町誌』では「町村連合会」の始期は一八七九年(明治一二)とされていますが、この史料にある「連合会」は、一八八〇年七月実施の「連合町村戸長役場制」にもとづく「連合会」であるとも考えられます。歌道谷村が属する「連合会」は黒井など計一七カ町村からなっていました(前掲『春日町誌』、三二七頁)。

町 村連合会の決議によって施行された「学資金賦課徴集法」(小学校費など関係)にしたがって、歌道谷村会でもその徴収方法が議論・議決されたのです。「連合会」とは、『春日町誌』(春日町誌編纂審議会、一九五九年)によれば、「明治十二年、氷上郡一般の公共事業に関する事件と、その経費の徴収並に支出の方法を議定するため」開催された町村の連合会であるとされます(同書、三二六頁)。ちなみに兵

議案第一号説明  
本年八月連合会の決議により学資金賦課徴集法施行あいなり、別紙議案に上げそろうところの金額は、本村の受け高にこれを戸数に当てれば、五十銭は各自出金すべきはずなれども、村内において大成者は小を救助しもって施行せんとす。よって今、村会に付し賦課法の決儀を取り徴集せんと欲するなり。

今 回は、一八八〇年(明治二三)の歌道谷村を事例に、明治前期における「村会」の存在意義についてお話ししたいと思います。素材となる史料は、「明治十三年九月十一日村会議案決議表」(歌道谷区有文書四七六)というものです。この「決議」がどのようなものかは、史料中のつぎの箇所が端的に語っています(史料原文のカタカナはひらがなに、旧字体は新字体に直し、適宜、句読点を施しました)。

神戸大学大学院人文科学研究科  
学術推進研究員 前田結城

明治前期における村会の機能  
一八八〇年(明治十三)の歌道谷村より素材

シリーズ  
ふるさとを見直し、そう 34